

# 成果報告書 1:海洋教育のデザイン

大牟田市立みなと小学校

2018/03/19

教頭：永江 大介

学校名	大牟田市立みなと小学校
活動名	三池港を学ぼう。有明海の環境，「地域」「世界」とのつながりを考える。
教科	総合的な学習の時間，理科，社会，国語
学年	第3・4・5・6学年

### 【第3学年】

#### 1 活動のねらい

有明海でとれる魚や地域で消費されている魚についての調査や，干潟で遊ぶ体験・観察を通して，有明海の海の幸の豊富さや干潟の楽しさに気づき，その魅力についてリーフレットにまとめ，発信することができる。（キーワード：海に親しむ）

#### 2 実施内容

##### <課題設定>

- ・干潟に行き，干潟に入る体験活動を通して，有明海の生き物を調べたり干潟の楽しさ・大切さを伝えたいという思いをもつ。

##### <課題追究>

- ・自分たちが設定した課題について情報収集を行う。

##### <行動・発信・振り返り>

- ・収集した情報を整理し，リーフレットにまとめ，2年生に発表したり，公民館に掲示したりする。
- ・調べた有明海の生き物や干潟の楽しさについて，ユネスコスクール集会で発表する。

#### 3 連携機関

- ・漁業組合，ネイチャーガイド・オオムタ「自然案内人」，地区公民館

#### 4 成果と課題

有明海の干潟に実際に行き，干潟に生きる珍しい生き物を観察したことで，干潟の楽しさや環境を守ることの大切さを実感することができた。今後は，どのようにしたらこの干潟を守っていくことができるのか，環境の問題にまで視野を広げていくことができるようにしたい。



干潟観察

### 【第4学年】

#### 1 活動のねらい

校区にある世界遺産「三池港」について関心をもち，その役割や歴史について調べることを通して，三池港のよさ（すごさ）や建造に携わった人々の思いに気づき，新聞にまとめて発信することができる。（キーワード：海を知る）

#### 2 実施内容

##### <課題設定>

- ・身近にある三池港についてよく知らないことに気づき，調べたいこと決める。
- ・三池港を実際に見学して，新たな課題を見つける。

##### <課題追究>

- ・三池港を見学し，施設を調査したり働く人の話を聞いたりする。
- ・GTを招き，三池港に関する説明をしてもらったり，インタビューをしたりする。

##### <行動・発信・振り返り>

- ・収集した情報を整理し，新聞にまとめ，3年生に発表したり，公民館に掲示したりする。
- ・三池港のよさや建造に携わった人々の思いについて，ユネスコスクール集会で発表する。

#### 3 連携機関

- ・大牟田市港振興室，地区公民館

#### 4 成果と課題



GTから学ぶ三池港

身近にある世界遺産「三池港」を教材として学習を進めていくことで、地域に愛着を持ち、これからも世界遺産を守っていかなければならないという意識の高まりが見られた。「石炭の歴史」をどこまで児童に学ばせるか、教師が見通しをもって授業を展開することが課題である。

## 【第5学年】

### 1 活動のねらい

三池港や三池港周辺にある施設について調べることを通して、三池港について世界遺産以外の魅力を見だし、それについてパンフレットにまとめ、発信することができる。（キーワード：海を守る）

### 2 実施内容

#### <課題設定>

- ・三池港クルージングで海から三池港を見たり、4年生の時に行った三池港見学のことを想起したりしながら、三池港の海運、保全、観光、自然環境等の視点から三池港やその周辺にあるものについて調べるという課題をもつ。

#### <課題追究>

- ・自分たちが設定した課題について情報収集を行う。
- ・三池港にある海上保安部、税関支署、海水浴場等の施設を見学したり、三池港管理主張所、三池海上保安部、長崎税関三池税関支署、福岡検疫所三池出張所の方から話を聞いたりインタビューをしたりする。

#### <行動・発信・振り返り>

- ・パンフレットにまとめ、公民館に掲示したり、ユネスコスクール集会で発表したりする。

### 3 関係機関

- ・三池港管理主張所、三池海上保安部、長崎税関三池税関支署、福岡検疫所三池出張所

### 4 成果と課題

世界とのつながりや、自然環境守ることについてより広い視野で、三池港を中心に学習を進めることができた。三池港のすばらしさを広げていくために、どのような発信の仕方をするかが課題である。



三池港クルージング

## 【第6学年】

### 1 活動のねらい

大牟田の近代化遺産と九州各地の近代化遺産とのつながりについて調べ、海洋を基盤とした九州各地との交流の実際について調べるとともに、世界遺産三池港を中心に、これからの地域、市の持続発展のためには何をすべきか、自分たちに何ができるかについて考え、他校と交流し情報の共有を図る。

（キーワード：海を利用する）

### 2 実施内容

#### <課題設定>

- ・近代化遺産見学を行い、大牟田各地に点在する近代化遺産と三池港との関わりについて調べる。
- ・大牟田市にたくさんの方が来て、より賑やかになるようなパンフレットやプレゼンを作成するという課題の見通しをもつ。

#### <課題追究>

- ・GTを招いたり、インタビューを行ったりして、情報を収集をする。
- ・他の海洋教育推進校と交流し、互いの課題解決に向けて意見交換を行う。

#### <行動・発信・振り返り>

- ・パンフレットにまとめ、公民館に掲示したり、ユネスコスクール集会で発表したりする。
- ・「未来の大牟田市」についてプレゼンにまとめ、九州各地の学校や地域の方、市役所等に発信する。

### 3 成果と課題

6年生では、他の海洋教育推進校と交流を持つことで、課題解決のための意見交換や情報収集ができた

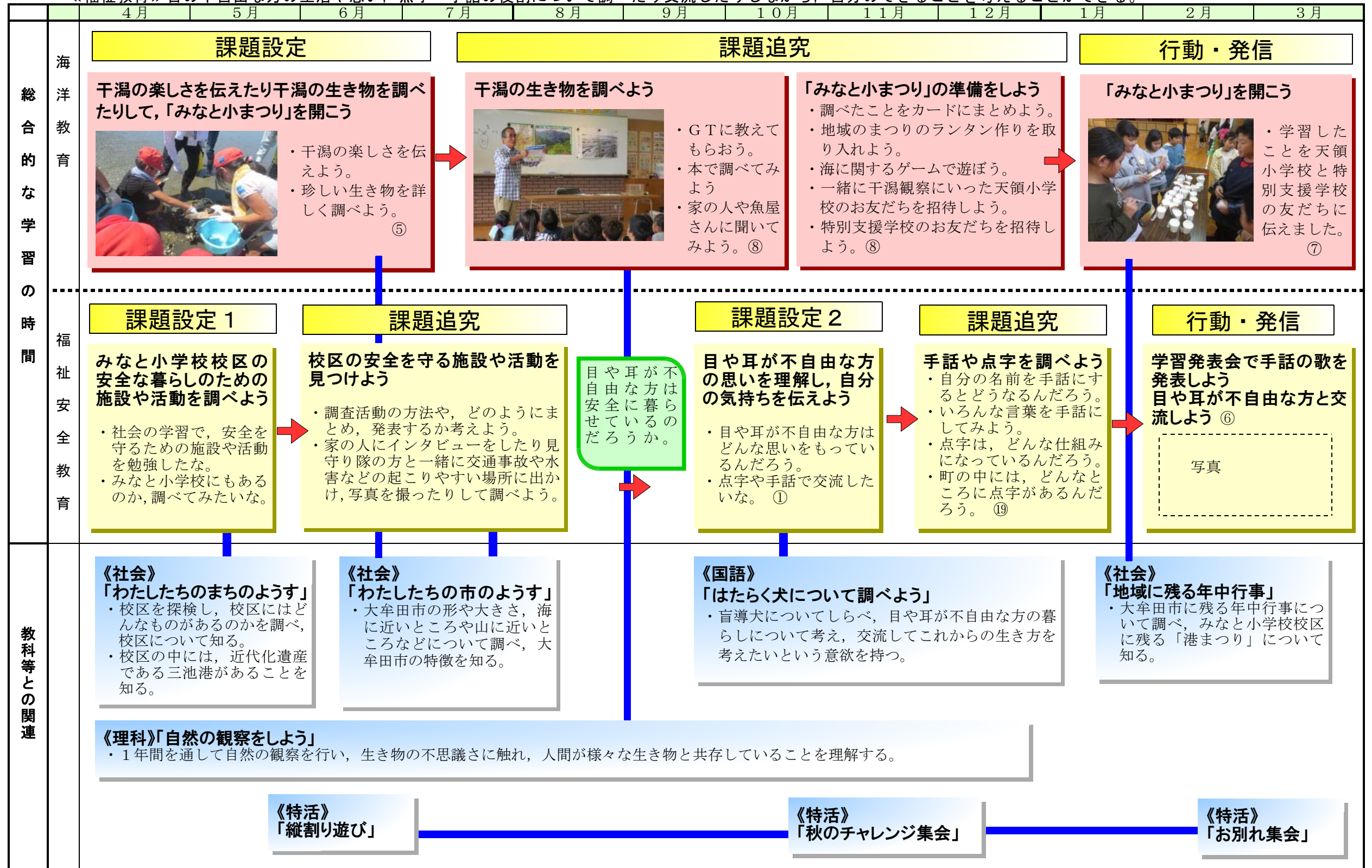


TV会議での意見交流

と同時に、学習したことの発信の場とすることができた。大牟田市には海洋教育推進校が3校あるが、どのように他の学校へ海洋教育を広げていくか、そのためにどのような場の設定を行うかが課題である。

### 3年 ESDストーリーマップ

目指す姿《海洋教育》有明海でとれる魚や地域で消費されている魚についての調査や、干潟で遊ぶ体験・観察を通して、海に親しむことができる。  
 《福祉教育》目の不自由な方の生活や思い、点字・手話の役割について調べたり交流したりしながら、自分のできることを考えることができる。









# 4年 ESDストーリーマップ

目指す姿《海洋教育》校区内にある世界遺産三池港の役割や歴史を調べることを通して、海を知ることができる。




《福祉教育》バリアフリーに対する自分の考えを持ち、自分にできることやこれからの自分の生き方を考えることができる。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
総合的な学習の時間	海洋教育	<b>課題設定</b> 三池港を見学して、「世界遺産三池港」についてもっとくわしくなろう  <ul style="list-style-type: none"> <li>世界遺産になった三池港が校区にあるのによく知らないな。</li> <li>詳しく調べてみたいな。</li> </ul> ④			<b>課題追究</b> 三池港について詳しく調べよう  <ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットで調べたりG.Tの方の話の聞いたりして、三池港のことについて調べよう。</li> <li>團琢磨さんについて</li> <li>閘門について</li> </ul> ⑨					<b>行動・発信</b> 新聞にまとめよう  <ul style="list-style-type: none"> <li>学習したことを新聞にまとめて、他の学年にも紹介しよう。</li> </ul> ④				
	環境福祉教育	<b>課題設定 1 (環境)</b> ゴミ、水ダイエット作戦に取り組もう <ul style="list-style-type: none"> <li>社会で勉強したことをもっと詳しく調べたいな。</li> <li>学校、家、地域のゴミを減らし、水を節約する取組を考えよう。</li> </ul> ②	<b>課題追究</b> ゴミの分別の仕方、水の使い方など、グループに分かれて調べよう  <ul style="list-style-type: none"> <li>本や資料で調べよう。</li> <li>お家の人に聞いてみよう。</li> <li>市役所の方に聞いてみよう。</li> </ul> ⑩	<b>課題設定 2 (福祉)</b> 車いす体験をして、感じたことを交流しよう <ul style="list-style-type: none"> <li>少しの段差でも、車いすは大変なんだな。</li> <li>学校や町の中に、どんなバリアフリーがあるのか調べてみたいな。</li> </ul> ③	<b>課題追究 (福祉)</b> 学校、道路、公共施設などのバリアフリーを調べよう <ul style="list-style-type: none"> <li>バリアのあるものとバリアのないもの(バリアフリー)を比較しながら調べてみよう。</li> <li>学校や道路、公共施設にはどんなバリアフリーがあるのか、実際にいって調べてみよう。</li> </ul> ⑥	<b>行動・発信</b> 調べたことをリーフレットや新聞にまとめよう <課題1 (1学期)> <ul style="list-style-type: none"> <li>ゴミの分別の仕方や水の使い方をまとめて、校内に掲示しよう。</li> </ul> ④ <課題2 (2学期)> <ul style="list-style-type: none"> <li>バリアフリー新聞を作って、校内や公民館に掲示し、多くの人に知ってもらおう。</li> </ul> ③								
教科等との関連	《社会》「住みよいくらし」	・ゴミはどのように収集され、処理されているのかを学習する。 ・大牟田の水源がどこにあり、どのようにして水が使えるようになるのかを知る。					《社会》「大牟田の干拓」 ・大牟田の干拓がなぜ作られたのか、どのように作られたのか、どのように保存されてきたのか調べる。 ・当時の人々の思いや努力を知る。	《社会》「受け継がれる文化」 ・大牟田市や荒尾市にある近代化遺産について調べ、それらの持つ価値や、それらを保存し伝えようとする人々の思いや努力を知る。	《社会》「福岡県と国内の他地域や外国とのかかわり」 ・福岡県の暮らしや産業と外国とのつながりを調べ、福岡県や大牟田市が様々な地域や国とつながっていることを知る。					
	《理科》「自然の観察をしよう」	・年間を通して、生き物と季節や気温、天気との関わりを考えることを通して、人間が様々な生き物と共存していることを理解する。										《総合》「1/2成人式をしよう」 ・これまでの自分の成長を振り返り、感謝お気持ちを表す。		
	《特活》「学級旗を作ろう」	《特活》「友だちのよいところ」	《道徳》「仲間がいるから」	《特活》「秋のチャレンジ集会」	《道徳》「ケンくんのこと」	《特活》「お別れ集会」								

# 5年 ESDストーリーマップ

目指す姿《海洋教育》三池港や三池港周辺にある施設について調べることを通して、海を守るための活動について学ぶことができる。

《福祉教育》お年寄りの方を援助・介護する人との関わり合いを通して、支え合いながら共に生きる社会をつくっていこうとする気持ちを持つことができる。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
総合的な学習の時間	海洋教育	<b>課題設定</b> 三池港クルージングを通して、感じたことを交流しよう  <ul style="list-style-type: none"> <li>貿易船、海上保安庁など陸からでは分からないことがたくさん見えるね。</li> <li>世界遺産のつながりや世界遺産を守る活動について調べよう。⑥</li> </ul>			<b>課題追究</b> 石炭関連遺産のつながりや三池港を守る活動について調べよう  <ul style="list-style-type: none"> <li>炭坑について調べてみたいな。</li> <li>石炭はどのように運んだのかな。鉄道について調べてみよう。</li> <li>海上保安庁の役割を調べよう。⑩</li> </ul>					<b>行動・発信</b> 新聞にまとめよう  <ul style="list-style-type: none"> <li>学習したことを新聞にまとめて、他の学年にも紹介しよう。⑦</li> </ul>								
	福祉教育その他	<b>課題設定1 (野外活動)</b> 野外活動を通して、協力や自主性について学ぼう(準備) <ul style="list-style-type: none"> <li>自然の中で、自分たちで考えて活動するんだな。どんな活動しようかな。</li> <li>活動ごとに役割が必要だね。⑫</li> </ul>		<b>課題追究・行動 (野外活動)</b> 「大自然・友だち」新しい発見をしよう  <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の役割をしっかりと果たそう。</li> <li>問題は、友だちと協力し、自分達で解決しよう。(学校行事)</li> </ul>		<b>課題設定2 (福祉)</b> 高齢者疑似体験を通して高齢者の苦労を知り、高齢者の方が喜ぶことは何かを考えよう <ul style="list-style-type: none"> <li>お年寄りの方は、一つの動きが大変だな。</li> <li>どんなことに困っているのか考えてみよう。③</li> </ul>		<b>課題追究 (福祉)</b> 高齢者と交流して、高齢者の気持ちを知り、これからの生き方に生かそう <ul style="list-style-type: none"> <li>何をするとお年寄りの方は喜んでくれるかな。</li> <li>交流の時に気をつけることはどんなことかな。</li> <li>これから自分は高齢者に対して、どう接していけばいいかな。⑥</li> </ul>		<b>行動・発信</b> 感謝のお手紙を書き、調べたことを発表しよう <ul style="list-style-type: none"> <li>自分が成長したこと、お年寄りの方への感謝の言葉などを手紙に書こう。</li> <li>学習したことをユネスコスクール集会や、学習発表会で発表しよう。③</li> </ul>								
	教科等との関連	<b>《社会》「わたしたちの暮らしと国土」</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本は世界のどこにあるのかな。</li> <li>日本と世界のつながりについて考える。</li> </ul>			<b>《社会》「工業生産を支える人々」</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>石炭と世界のつながりについて、三池港を中心に考える。</li> <li>地域にある電信電材について調べる。</li> </ul>					<b>《社会》「環境を守る人々」</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>三池港周辺の環境はどうなっているのだろう。</li> <li>三池港周辺施設や人々の働きについて調べる。</li> </ul>								
		<b>《特活》「学級旗を作ろう」</b>					<b>《特活》「縦割り遊び」</b>		<b>《道徳》「まかせてみようよ」</b>		<b>《道徳》「世界の文化遺産」</b>		<b>《特活》「秋のチャレンジ集会」</b>		<b>《特活》「ユニセフ募金」</b>		<b>《特活》「お別れ集会」</b>	
		<b>《総合》「みなとっ子のつながりを深めよう」</b> ⑥ ・チャレンジ集会へ向けて準備					<b>《総合》「最上級生に向かって」</b> ・卒業式を支える5年生としての準備と心構え ⑪											



# 6年 ESDストーリーマップ

目指す姿《海洋教育》5年生までに学んできたことを生かし、三池港を中心とした100年先の未来の大牟田の町について考え、プレゼンで発信することができる。  
 《福祉教育》高齢者について自分の考えをもち、声からの自分の生き方を考えたり、高齢者に対して自分にできることを見だし実際に活動したりすることができる。

